

2019年（令和元年）度

第2回東京都細胞検査士会役員会議事録

昨今の CoViD-19 の感染拡大防止対策により、3月中に予定していた役員会の開催が難しい状況となり、次年度の東京都細胞検査士会の活動に不可欠な事項を役員会（みなし会議）で審議しみなし決議（役員全員の承認が必要）を行った。審議事項については必要最小限とし緊急性のないものは次回役員会にて審議をお願いした。

審議期間 2020年3月28日より30日

みなし決議 2020年3月31日

出席者 青木裕志、浅見英一、阿部仁、五十嵐清子、池畑浩一、和泉智子、稲垣淳史、梅澤敬、岡俊郎、金室俊子、鎌田久美子、片山博徳、河村淳平、岸本浩次、窪田知美、郡秀一、小松京子、笹井伸哉、佐々木陽介、澁木康雄、鈴木美那子、関根正喜、宅見智晴、寺尾暁子、中島弘一、中島研、濱川真治、葉山綾子、藤山淳三、古田則行、町田知久、三宅真司、向山淳児、藪下竜司、若槻よしえ

（敬称略、50音順）

議事録作成 笹井 伸哉

議 題

審議事項

1. 「第59回日本臨床細胞学会秋期大会 学会長伊藤仁氏」への寄付金について
2. 「第54回東京都細胞検査士会学術研修会（実施委員長：町田知久）の中止、延期に係る今後の計画について」
3. 「第55回東京都細胞検査士会学術研修会（実施委員長：郡秀一）2020年6月20日の開催是非について」
4. 2020年度（令和2年）各委員会事業計画案について
5. 2020年度（令和2年）予算案について

審議事項

1. 「第59回日本臨床細胞学会秋期大会 学会長伊藤仁氏」への寄付金について

伊藤会長には、東京都細胞検査士会研修会等に於いて講師等で大変お世話になっております。日本臨床細胞学会60年の歴史の中で、細胞検査士が大会長を務めるのは初めてであり、盛会な大会とするためにも、全国の細胞検査士会が力を合わせて協力しなければいけません。また、学会運営にあたり多額な費用が必要になってきますので、東京都細胞検査士会として少しでも支援したいと考えます。寄付金金額は、30万円を提案いたします。東京都細胞検査士会とし

て寄付金を支出してもよいか、また金額 30 万円についてご審議をお願いいたします。(三宅会長)

参考資料

東京都細胞検査士会として東京都学術集会積立金として 1 年間で 15 万円の積立があり、今年度時点で 55 万円あります。2020 年度で 70 万円です。東京都細胞学会は、東京都の会員が学会長を務めるときは 100 万円を寄付しているそうです。東京都細胞検査士会としては会員が東京都細胞学会の会長をする場合は、30 万円を上限に寄付している形になります。(会計より)

審議事項 1. について

承認された。

2. 「第 54 回東京都細胞検査士会学術研修会(実施委員長:町田知久)の中止、延期に係る今後の計画について」

研修会が中止となったので公演予定であった各先生方の講演の機会を次回に設けるか否かご審議をお願いします。

町田実施委員長としては、昨今の社会事情から中止は仕方ないとの意見です。

2021年2月頃の延期については、第56回のプログラム検討がなされており、年度をまたいだ研修会の実施は運営上避けたい(庶務)。第54回は中止とし、第56回以降の研修会に第54回での

プログラムを生かした企画が望ましいと考えます。

審議事項 2. について

賛成され、承認された。

3. 「第 55 回東京都細胞検査士会学術研修会(実施委員長:郡秀一)

2020 年 6 月 20 日の開催是非について」

昨今の事情から推して CoVid-19 が終息する気配は薄いですが、6月の予定の研修会の実施

についてこの時期に於いて中止または延期の決定は時期が早いかと思います(実施するか否かの検討は重要)。研修会会場の杏林学園様の施設の使用制限も現状でわかりません。第55回、第56回は実施する方向で進めて5月頃、会長の判断にて代表幹事会を開催し検討することとする。

審議事項 3. について

賛成され、承認された。

2. 2020年度各委員会・事業計画案

1. 学術委員会事業計画案

1) 第55回 東京都細胞検査士会学術研修会 (実施委員長：郡 秀一)

開催候補日時； 2020年 6月20日(土)

開催候補場所； 杏林大学 井の頭キャンパス F棟309室

*教育講演 演者：古田則行 座長：三宅 真司

演題テーマ 「事の始まりはNC比80%」-語弊を考える-

*教育講演 演者：西周裕晃 座長： 浅見英一

演題テーマ 高異型度尿路上皮癌を見極めるためのステップ

*総会

*症例検討 座長：薮下竜司、佐々木陽介

症例提供(指定解答)：

症例1 子宮頸部LBC がん研有明病院臨床病理センター病理部 石井脩平 (NTT東日本関東病院 伊藤友美)

症例2 泌尿器 日本赤十字社医療センター病理部 夏目愛子 (東大和病院病理細胞診断科 豊田友理恵)

症例3 膵臓EUS-FNA 東京都健康長寿医療センター病理診断科 江坂四季音 (帝京大学医学部附属病院病理部 南秀坪)

2) 第56回 東京都細胞検査士会学術研修会 (実施委員長：郡 秀一)

開催候補日時； 2021年 2月20日(土、追再試期間)(山下博先生第二第四土曜日NG)

開催候補場所； 杏林大学 井の頭キャンパス F棟309室

*特別講演 演者：山下 博(2021年度東京都臨床細胞学会会長)

(独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 産婦人科) 座長：

演題テーマ 婦人科

*教育講演 演者： 座長：

演題テーマ 子宮体部

*症例検討 座長：

症例提供：

症例1 子宮体部 東邦大学医療センター大橋病院

症例2 唾液腺

症例3 乳腺 東京女子医科大学中央検査部病理検査室 橋本哲也

3) 細胞検査士会主催講習会 等への協力

4) 2021年度以降の学術研修会実施委員長

岡氏、中島氏

2. 広報委員会事業計画案

- 1) 広報幹事会の開催 (2回)
- 2) ホームページ (HP)管理と内容の充実
- 3) 子宮の日の活動 (4月11日の活動は延期となりました)
- 4) 研修会 (第55回) でのアンケート調査実施

3. 国際委員会時事業計画

- 1) 日・韓・台細胞検査士合同セミナーへの協力
- 2) 次の学会において国際関係の参加者との交流活動
第61回日本臨床細胞学会総会 (春期大会)
第59回日本臨床細胞学会秋期大会
- 3) その他、細胞検査士に関する国際交流活動

4. 総務委員会事業計画案

- 1) 東京都細胞検査士会会則の見直し案の検討
- 2) 東京都細胞検査士会役員選挙の検討
① 選挙管理委員会の設立等

5. 庶務委員会事業計画案

- 1) 2020年度役員会議事録作成 (第1回・第2回)
- 2) 2020年度総会議事録作成 (第1回・第2回)
- 3) 役員会・総会開催運営 (第1回・第2回)
- 4) 第55回・第56回学術研修会 演者・座長委嘱状の発送・学会単位申請

審議事項4.について

賛成され、承認された。

5. 2020年度 (令和2年) 予算案について

東京都細胞検査士会 2020年(令和2年)度 予算案

2020年3月28日

収入の部													
科目	収入												
研修会参加費	200,000 研修会参加費 第55回 200人、第56回 200人 (参加費500円で計上)												
東京都臨床細胞学会助成金	800,000												
子宮の日活動助成金含む													
前年度繰越金(土庫基金含む)	5,541,380												
利息	21												
合計	6,541,381												
支出の部													
科目	通信 運搬費	旅費 交通費	印刷 製本費	消耗品費	消耗什器 備品費	会費	贈謝金	支払い 負担金	雑費	贈雑費	2020年度 予算額	2019年度 予算額	増 減
本部経費		41,000				82,000			10,000		133,000	133,000	-
学術委員会	5,000	50,000		5,000		155,000	90,000		5,000	5,000	315,000	450,000	-135,000
国際委員会					2,000	24,000			30,000		56,000	56,000	-
広報委員会	40,162	47,000			250,000	80,000			47,100		464,262	227,006	237,256
総務委員会		24,000		3,000							27,000	27,000	-
庶務委員会	5,000	22,000	50,000	3,000						5,000	85,000	85,000	-
東京都学術集会積立金								150,000			150,000	150,000	-
第59回細胞学会 秋期大会寄付金								300,000			300,000	-	300,000
合計	50,162	184,000	50,000	11,000	252,000	341,000	90,000	300,000	92,100	10,000	1,380,262	1,128,006	252,256
*ホームページソフト更新、PCおよび周辺機器購入等													
* 東京都学術集会積立金 ・2013年度から開始 ・2013年度から2016年度まで毎年10万円積立 ・2017年度から年15万円に増額 ・2018年度に30万円支出 ・2019年度時点で55万円積立金あり													
*2020年度に15万円積立すると積立金総額70万円になり、その中から寄付金30万円を支出													
予算													
収入合計	6,541,381												
支出合計	1,380,262												
総合計(次年度繰越金)	5,161,119												
	東京都学術集会積立金40万円含む												

審議事項 5. について
承認された。